

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第109号 令和7(2025)年7月15日発行



第16期 とちぎの教育未来塾 受講生募集中

昨年度（第15期）は、教員と学生を合わせて、86名が受講されました。現職と学生が、教育についての思いや考えを共に語り合い、充実した時間を過ごしました。皆さんも、子どもたちの未来、御自身の未来、これからの教育について、夢を膨らませてみませんか。



<研修日及び講座内容>

第1日 オンライン	10/11 (土)	9:35~9:45 開講式	9:55~11:10 ・児童・生徒指導に関すること(小・中) 「語ろう!児童・生徒指導」 ・生徒指導に関すること(高) 「語ろう!生徒指導」	11:15~12:30 ・学級経営に関すること(小・中) 「学級経営って、なあに?」 ・ホームルーム経営に関すること(高) 「HR経営って、なあに?」
第2日 オンライン	11/22 (土)	9:35~10:55 〈選択講座A〉 ・道徳教育に関すること 「一緒に考えよう!道徳教育」 ・教育相談に関すること 「子どもとのかかわりについて考えよう」 ・情報教育に関すること 「一緒に考えよう!情報モラル教育」	11:10~12:30 〈選択講座B〉 ・幼児教育に関すること 「生涯にわたる学びや生活の基盤をつくる架け橋期の教育」 ・特別支援教育に関すること 「通常の学級における特別支援教育」 ・学校・地域・家庭(保護者)との連携・協働に関すること 「子どもの豊かな学びや成長を支える学校と地域の連携・協働」	
第3日 参集型	12/6 (土)	学習指導・教科指導・授業づくり(校種、教科を選択) 演習「実践!授業づくり」		
第4日 参集型 オンライン	1/17 (土)	9:35~12:00 ・教師像に関すること 「教師を語ろう」(ラウンドテーブル)		12:15~12:30 閉講式

<第15期 受講生の声>

<学生>

自分がどんな教師になりたいのかを初心に戻って考えることができる良い機会となりました。また、教師のやりがいについて、現職の先生や大学生の考えを聞くことで、自分では気づけなかった教師のよさを知ることができ、さらに教師になりたいという思いが高まりました。



<現職>

グループ協議を通して、あらためて授業づくりの楽しさを感じることができました。また、大学生の熱意や柔軟な発想など、講座を受講して様々な影響を受けました。今日の刺激を明日の授業に活かしていきたいと思います。



***申込み期間:令和7(2025)年7月1日(火)~9月12日(金)**

募集要項等は、以下のWebサイトから御確認いただけます。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r07/top/miraijuku>

【問合せ先】研修部(Tel 028-665-7202)

申込みはこちらから



作品を募集しています

第 69 回 日本学生科学賞栃木県大会

1957 年にスタートした日本学生科学賞は、中学生、高校生を対象にした歴史と伝統のある日本最高峰の科学コンクールです。国内では最も長い歴史と伝統を誇り、今回で 69 回目を迎えます。

これまで本県から出品された作品の中には、最高賞である内閣総理大臣賞をはじめ、入賞・入選の栄誉に輝いた作品が多数あります。昨年度(第 68 回大会)は、中央審査において、本県で最優秀賞を受賞した中学生の作品が、入選 1 等を受賞しました(右記参照)。

出品できる作品は、個人研究、または同じ学校の生徒による共同研究で、物理・化学・生物・地学・広領域のいずれかの領域における科学的な研究です。身の回りにある小さな疑問や、教科書に書かれている学説に対する疑問からスタートした研究など、生徒たちの探究心あふれる作品をお待ちしております。

募集期間: 令和7(2025)年9月10日(水)~17日(水)

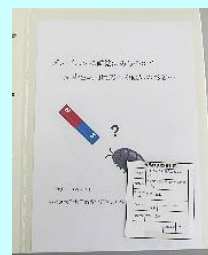
搬入先: 栃木県総合教育センター

出品方法の詳細については、以下の Web サイトを御覧ください。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r07-kagakusho/>

【問合せ先】研究調査部(Tel 028-665-7204)

中央審査の受賞作品(第 68 回)



↑「ダンゴムシに磁覚はあるのか」
宇都宮大学共同教育学部附属
中学校の生徒さんの作品



第 75 回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会

本展覧会は、創作の喜びや発明工夫の楽しさを味わうを通して、児童生徒の豊かな観察力と想像力を育成することを目的に、小・中・高生を対象に実施しています。昨年度(第 74 回大会)は、本県で金賞を受賞した作品が「全日本学生児童発明くふう展」において、発明協会会長賞を受賞するなど、合計 2 点が入賞しました。

「発明」と聞くと難しいと感じる方が多いかもしれませんが、生活の中で感じる「あったらいいな」と思うものを、柔らかい自由な発想で形(作品)にしてください。どんな作品でも自分なりに工夫した作品であれば、出品することができます。この夏、みなさんのアイデアを形にしてみませんか。お待ちしております。

募集期間: 令和7(2025)年8月22日(金)~9月9日(火)

搬入先・展覧会会場: 栃木県産業技術センター(宇都宮市ゆいの杜)

出品方法の詳細については、以下の Web サイトを御覧ください。

昨年度の金賞作品も御覧になれます。様々なアイデアによる作品が掲載されています。

第 75 回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会(出品方法の詳細)【令和7年度】

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r07-hatsumei/>

第 74 回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会(金賞作品)【令和6年度】

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r06-hatsumei/kinsyo.htm>

第 75 回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会
募集要項

正賞、優等賞、入賞、佳作、奨励賞、入賞、佳作、奨励賞

「なんでもありダー」
「お湯の温度を感知する人」

昨年度の金賞作品で
表彰された作品を
掲載しています。

作品募集
募集期間: 令和7(2025)年8月22日(金)~9月9日(火)
募集場所: 栃木県産業技術センター(宇都宮市ゆいの杜)17号展示室
募集時間: 午前9時~午後5時(土曜・日曜・祝日を除く)

展覧会
期: 令和7(2025)年10月17日(金)~10月19日(日) 開館時間: 10時~18時
場: 栃木県産業技術センター(宇都宮市ゆいの杜)17号展示室

表彰式
期: 令和7(2025)年11月20日(水) 14時~15時
場: 栃木県産業技術センター(宇都宮市ゆいの杜)17号展示室

問合せ先
栃木県総合教育センター 研究調査部 電話: 028-665-7204 FAX: 028-665-7205

募集要項(表紙)



栃木県教育研究発表大会のお知らせ

栃木県教育発表大会は、「県内各教育機関における幼児教育、学校教育及び生涯学習に関する研究の成果等を広く公開し、その理解と普及を図り、本県教育の充実・向上と生涯学習の振興に資する」という趣旨に基づき、2日間の日程でオンライン開催します。今年度も「伸ばそうとちぎの教育力～すべては明日を担う子どもたちのために～」のスローガンのもとに、学校現場のニーズや今日的課題等を踏まえながら、各種の部会等を設定する予定です。

詳しくは、11月に配布予定の「大会案内」及び「Webサイト」に掲載いたします。「大会案内」は、各学校や研修等でも配布します。今年度は1部会の開催時間を70分に設定し、より参加しやすい発表大会を目指します。自分の興味がある1部会から参加が可能です。本年度の大会もたくさんの皆様の御参加をお待ちしています。

事業名：令和7年度 栃木県教育研究発表大会

日時：令和8(2026)年1月30日(金)・31日(土) オンライン開催

参加申込：センターWeb サイトにて、11月中旬頃より開始

昨年度の開催部会の様子と参加者からの声(アンケートより抜粋)



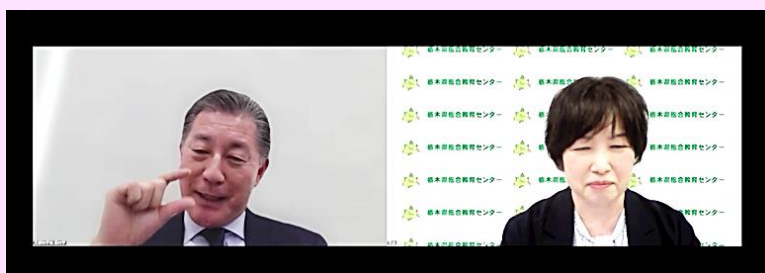
児童・生徒指導部会



STEAM教育部会



幼小連携部会



【教育講話】『主体的・対話的で深い学び』を改めて考える

(講師：文部科学省 田村 学 主任視学官)



時代の変化に伴い、教育の形も変化していることを実感します。その上で、新しい考え方や方法について知ることができました。



学校からは、校内における具体的な取組、行政からは学校と地域との連携を支援する等の広い取組の事例が示され、いずれも参考になりました。

【問合せ先】研究調査部(Tel 028-665-7204)

先生方の学びを応援！

社会の変化に対応しながら、健康で生きがいのある生活を送るためには、私たち一人一人が生涯にわたって自ら学習し、自己実現を図るとともに、他者と連携・協働しながら主体的に社会に参画していくことが求められています。

〔「栃木県教育振興計画 2025 基本施策 13 県民一人一人の生涯学習への支援」から抜粋〕



子どもたちの学びを支える先生方の「自分自身の学びの機会」は、得られているのかな？

栃木県では、県民が生涯にわたって生き生きと充実した生活を送り活躍できるよう、ライフステージに応じた多様な学習機会の提供をしているのよ。



栃木県学習情報提供システム

とちぎレインボーネット
「とちぎレインボーネット」はみなさんの学びを応援します

とちぎ子どもの未来創造大学
とちぎ県民カレッジ
研修案内

栃木県学習情報システム「とちぎレインボーネット」をご存じでしょうか？

変化の激しい時代において学習ニーズに応じた学習情報と、「新しい生活様式」に対応する学習機会の提供を行っています。

学校教育の新たな視点が得られるかもしれません。

栃木県学習情報提供システム

皆さまの学びを応援します
とちぎ県民カレッジ

ホーム / とちぎ県民カレッジ

とちぎ県民カレッジコーナー

- とちぎ県民カレッジについて
- とちぎ県民カレッジ講座情報検索
- 冊子・手帳・シールの入手方法は
- 講座の登録と報告について
- 県民カレッジ講座認定マーク

研修案内

県の各施設や市町の公民館、高等教育機関などで開催されている講座やセミナーなどの情報があり、気軽に学べるのね。



令和7（2025）年度
自分を高めるために
ライフアップセミナー

栃木県総合教育センターが主催する各種研修の中から、より多くの人に受講していただきたい内容のものを一般に公開し、県民の皆様へ幅広い学びの機会を提供します。

本講座は、栃木県総合教育センターでの対面による受講、またはオンライン会議システム「Zoom」でのオンライン配信となります。

回	日 時	内 容	講 師	受講方法	定員
1	5/15(木) 9:35～11:50	新たな時代の生涯学習・社会教育に求められているもの～関係職員の役割～	大分大学教職大学院 教授 清岡 祐二 氏	オンライン	30
2	6/7(土) 10:05～12:00	地域活動・ボランティア活動にもとめられるもの	宇都宮大学地域デザイン科学部 准教授 若園 雄志郎 氏	対面	10
3	6/18(水) 14:00～15:40	家庭教育の現状と課題、及びその方策	宇都宮共和国子ども生活学部 学部長・教授 杉本 太平 氏	オンライン	30

総合教育センターの各種研修の中でも、より多くの人におススメするものを一般公開しているよ。
この講師の講話を聞いてみたい。申込みは7日前まで OK だって！



【問合せ先】生涯学習部(Tel 028-665-7206)